



鍋島中大好き！

佐賀市立鍋島中学校
学校だより 第3号
令和7年6月2日
文責:校長 青柳 正文

みんなで頑張った感動の体育大会



5月14日(水)さわやかな青空に恵まれた中、体育大会を開催しました。体育大会のスローガンは、「心 ～自分を信じて仲間と共に～」でした。

団体競技は、1年は「台風1号ナベシマ」、2年は「REIWA de jump!」、3年は「大ムカデ」でした。練習の時は上手くいかず心配しましたが、練習を積み重ねたおかげで、本番では見事に力を発揮しました。子どもたちのやる気に満ち溢れた一生懸命な姿がキラキラ輝いていました。担任の先生はじめ分団の先生方みんなが一つになって伴走支援を行っている姿も良かったですね。「大ムカデ」では、トラックの内側を励ましの声をかけながら応援し、「ハイ、ハイ、ハイ」と大きなかけ声と手拍子でリズムをとり、背中を押す姿が微笑ましかったです。

各学年の全員リレーでは、子どもたちが全力を振り絞って走りました。思わず「速い!」と唸ってしまうほどスピードに乗った見事な走りもありました。抜きつ抜かれつ、バトンパスが上手くいったりいかなかったり、手に汗握る白熱したリレーでした。途中で倒れてもすぐ起き上がり、最後まであきらめずに走り抜ける場面も見られ、胸が熱くなりました。走っている子どもたちも応援する人たちも気持ちが入り、盛り上がりました。

団対抗綱引きでは、体を後ろに傾け、両足で力強く踏ん張って、思い切り綱を引きました。「行くぞー!」「おー!」のかけ声とともに勇ましく綱を引く姿が印象的でした。

応援合戦では、分団長のリーダーシップのもと、3年生がアイデアを出し合って繰り返し練習し、本番では「心をつ」に大きな声を大空に響き渡るように出して全力の応援を行いました。演舞では、真剣なまなざしと元気一杯の掛け声で力強く大きく鋭く動き、見事な演舞を披露しました。ものすごく格好良かったです。

解団式では、感動の場面がたくさんありました。「優勝できなかったことは悔しいけれど、私はこの分団で良かったです」等、各分団、仲間同士で肩を組み、大きな輪をつくって健闘を称え合いました。胸がジーンと熱くなる素晴らしい感動的な光景でした。子どもたち同士の信頼関係、子どもたちと先生方の信頼関係が厚くなり、絆が深まりました。

このように最後まで一生懸命に頑張った子どもたちからたくさんの「感動」のプレゼントをいただきました。思い出に残る感動の体育大会でした。子どもたちの達成感、充実感、満足感に満ち溢れた豊かな表情がとても印象的でした。まさに、頑張ったみんなが、一人ひとりが「ヒーロー」です。この体育大会を通して、一回りも二回りもたくましく成長することができました。ぜひ、この経験をこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。

体育大会の練習期間から本番にかけて、全校で、承認メッセージ書きに取り組み、玄関前の承認ボードに掲示しました。子どもたちは思い思いに励ましや称賛メッセージを書いていました。何と約7,000の承認メッセージ。大いに元気づけられたり、勇気づけられたりしました。今年度は、保護者の皆様にも、QRコードを活用し、承認メッセージを入力いただきました。子どもたち同士、保護者の皆様や先生たちから子どもたちへの温かい承認メッセージで、子どもたちの自己肯定感が高まったことと思います。

保護者の皆様には、子どもたちに温かい声援と拍手を送っていただきまして、心より感謝申し上げます。PTAの各担当の皆様もテント設営・撤去、広報等さまざまな役割を責任を持って行っていただきました。保護者の皆様の「前向きで協力的な温かいご支援」のおかげで鍋島中の子どもたちが、より良く成長しています。本当にありがとうございました。

鍋島中GO・GO・GO! 鍋島中ONE TEAM!



思い出に残る楽しかった修学旅行！



5月20日（火）～22日（木）3年生は2泊3日の修学旅行に行きました。

1日目は京都。世界遺産や歴史と文化のある街並み。清水寺では、清水の舞台から素敵な景色を眺めたり、記念撮影をしたりしていました。願いが叶うといわれる音羽の滝は、行列ができていました。

2日目は大阪。大阪・関西万博では、公式キャラクター「ミャクミャク」と世界最大の木造建築物の大屋根リングをバックに学級写真を撮りました。その後、班ごとに自主研修を行い、世界各国のパビリオンを見学しました。暑さはありませんでしたが、風が吹き、雨が降らなかったことが良かったです。会場は、全国各地・世界各地から人々が訪れ、たくさんの人々で溢れていました。予約していたパビリオンはすぐに入れましたが、人気パビリオンは長蛇の列ができており、予約なしでは入ることが難しかったです。大阪ヘルスケアパビリオンでは、未来に実現を目指すヘルスケアや都市生活の体験ができました。未来の自分が映し出され、健康を守るために気をつけるべきことを学びました。

3日目は福岡県。北九州市のいのちのたび博物館では、生命の進化と人の歴史を学びました。太宰府天満宮では、高校入試の合格祈願を行ったり、お守りを買ったりしていました。

子どもたちの感想です。「清水寺の舞台からの眺めが素晴らしかった」「万博パビリオンの先端技術がすごいと思った」「初めて乗ったフェリーの宿泊体験が楽しかった」等の声がありました。フェリーでは、鍋島中以外のお客様が260人乗船されていました。子どもたちは、フェリー内の過ごし方について、ルール・マナーを守って、考えて行動しました。お風呂では、男女とも、他のお客様から「マナーがよかった」「子どもたちと話して元気をもらいました」とお褒めの言葉をいただきました。

帰りのバスでは、「修学旅行の感想を5・7・5の俳句にしてお互い考えて言ってみよう」となり、子どもたちはいろいろ考えて盛り上がっていました。中には、「万博で 校長先生 エッ・チャッ・チー」というのもありました。季語はありませんでしたが、「おもしろいなあ」と思いました。解散後、「修学旅行楽しかった！でも今日のお母さんの晩ご飯が楽しみ」とつぶやく子もいました。何だか「ほっこり」しました。多くの文化遺産や大阪・関西万博での見聞・体験、そして友達との3日間の修学旅行は、たくさんの楽しい思い出とたくさんの学びと成長がありました。

未来の先生！ ～3週間の教育実習終了～

鍋島中卒業生の木下さん、藤尾さんが3週間の教育実習を終えました。2人とも中学校国語の先生を目指しています。先生方の指導を仰ぎながら、子どもたちと共に過ごし、実習を通して、先生の良さや魅力、やりがいを体感したようです。最終日に話を聞くと「ぜひ先生になりたい！」という強い意欲を示してくれました。大変うれしく思います。2年4組では、子どもたちが主体的に鍋島コール「GO 鍋島 GO!」を行って、実習生に感謝の気持ちを表し激励したそうです。ぜひ、いつの日か、教師として母校の鍋島中学校で教鞭を執ってほしいと思います。

1年2組担当 木下 結衣 先生

とても楽しい学びのある時間を過ごすことができ、改めて「教師のやりがい」や「なりたいたいと思う気持ち」が一層強くなりました。子どもたちの成長を間近に見ることができてうれしかったです。これからたくさんの試練があると思いますが、「やればできる」と思って、最後まであきらめずに頑張ってください。

2年4組担当 藤尾 涼 先生

毎日が充実しており、忘れることのできない3週間になりました。生徒みんな、笑顔が素敵でした。これから大変なことも増えてきますが、ずっとみなさんのことを応援しています。

6月行事予定

2日（月）いじめ・いのちを考える日
生徒集会。教育相談（～6/6）
8日（日）市一斉フリー参観。弁当持参
9日（月）振替休日
10日（火）①②③前期中間テスト1日目



11日（水）①②前期中間テスト2日目。避難訓練
12日（木）⑤⑥高校説明会（私立・県立）
15日（日）部活動一斉休養日
16日（月）全校集会（食育）
18日（水）1年歯科検診
19日（木）生徒総会
21日（土）県中体連硬式テニス、バドミントン
26日（木）高校説明会（県立）
28日（土）市中体連1日目
29日（日）市中体連2日目
30日（月）全校集会（表彰・リモート）

